

へいせい ねん ど だい かいかわさき く く じんかい ぎ ぶ かいできろく
平成25年度第5回川崎区区民会議みんなのまちづくり部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち もく ごご じ ぶん
日 時：平成26年1月30日（木）午後6時30分

ば しょ かわさき く やくしよ かいかいぎしつ
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしゃ けいしやうりやく
出席者（敬称略）

い いん めい
委員 7名

あいほらあきら あかま やすお あらい かずなり いわ せきぬよ とむらまさふさ よしの ち さ お よねやまみのる
藍原 晃、赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、戸村正房、吉野智佐雄、米山 実

さん よ にん
参与 0人

ぼうちやう にん
傍聴 0人

かいかい
1 開会

じむきよく
(1) 事務局

- かいぎ こうかい かいぎろく かいじ かいぎ きろく こうほう しゃしんさつえいとう せつめい
・ 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明
- はいふしりやう かくにん
・ 配付資料の確認

ぶかいちやう
(2) 部長あいさつ

ぎだい
2 議題

ほうこくじこう
(1) 報告事項

あ こんご しんぎすけじゅーる
ア 今後の審議スケジュールについて

しりやう もとづ こんご しんぎすけじゅーるあん かくにん
資料 1 に基き、今後の審議スケジュール案について確認した。

しんぎじこう
(2) 審議事項

あ だい きさいしゅうほうこくしよ あん
ア 第4期最終報告書（案）について

しりやう もとづ きさいしゅうほうこくしよ こうせい げんこうあん いちぶ しめ かくいん
資料 2 に基き、最終報告書の構成と原稿案の一部が示された。各委員

ないやう かくにん おこな いけん き ことなど がつ にち すい
で内容の確認を行い、意見や気づいた事等があれば、2月12日（水）

きげん じむきよく れんらく
を期限内、事務局まで連絡することとした。

い ちいき みちか ぼうさいりやく
イ 地域で身近な防災力について

しりやう もと くだい かいけつさく ていあん ぼうさいでまえ こうざ じっし
資料 3 に基づき、課題解決策の提案である「防災出前講座の実施」

がいこくじんしんみん たいしやう ぼうさい ひなん くんれん じっし ないやう かくにん
「外国人市民を対象とした防災（避難）訓練の実施」の内容について確認

した。

ねも いけん
■ 主な意見

じむきよく がつやうか かいさい ひがしもんぜんしやうがっこうひなんじよかいせつ うんえいくんれん
事務局 2月8日に開催される東門前小学校避難所開設・運営訓練での

ぼうさいでまえこうざ かんけいしゃ ようぼう う じつげん どうくんれん
防災出前講座は関係者からの要望を受けて実現することになった。同訓練

は中 学 校 区 単 位 で 順 次 開 催 し て い る も の で 、 年 度 内 の 実 施 は 最 後 に な る が 、 今 後 も 機 会 を 活 か し て 防 災 出 前 講 座 を 展 開 し て い き た い と 考 え て い る。

吉野委員 区民会議フォーラムでも来場者から、臨海部の防災対策への不安を訴える声が出ていたので、ぜひ積極的な展開をお願いしたい。

ウ コミュニティバス導入の促進について

資料4に基づき、「川崎区における地域交通に関するアンケート（集計速報）」の内容を確認し、今後の対応等について意見交換した。

■ 討議結果

- アンケート調査などの結果、提案路線のニーズを路線運営の採算が見込めるレベルで明らかにするまでには至らなかった。
- 以上を結論とし、次期への継続審議希望は行わない。しかし、調査結果や検討上の反省点などを報告書にまとめ、区内環境の変化など、今後検討の必要性が再浮上してきた際の参考となるようにする。

■ 主な意見

戸村委員 アンケート結果で利用意向のある方はもっと少ない可能性もあると思っていた。採算に乗せるのは難しい。生活支援バスとしての捉え方が必要かもしれない。

赤間委員 「安ければ乗る」という程度のニーズで、実現を強くアピールできるほどのアンケート結果は出なかった。

新井委員 「区民にとって魅力的な路線」「区民の声を形にした」というアピール、PRが充分ではなかったとの反省がある。

事務局 民間バス事業者も横断路線要望の声は承知しており、気に留めているが、ニーズが明確に見えてこないのが、踏み込めない状況がある。

先日開催された麻生区での車座集会で、参加者からのコミュニティバス要望意見に対し、市長は「便利さは理解するが、コミュニティ交通は当該地域住民の自助・共助による実現が基本である」と明言された。近年の経済事情や時勢等にもより、採算見込みのない路線への公金投入はかなり難しい状況だ。

岩瀬委員 個人的にはラゾーナと駅の東側をつなぐ路線があると魅力的だ。特に買い物帰りの荷物がある時に助かる。

吉野委員 第3期の川崎区区民会議でコミュニティバスを取り上げた当初のねらいは、川崎駅西口・東口間の遮断を解消する循環路線の導入で商業活性化意向が強かった。

とむらいん はちおうじし じっけんてき かげつかん きかんげんてい ばす
戸村委員 八王子市などでは実験的に3ヶ月間など期間限定でバスを
はし じれい おな こと
走らせた事例がある。同じような事ができないか

いわせいん かわさきだいし ことし ねん いちど だいかいちょう あかだじゅよ おお
岩瀬委員 川崎大師は今年10年に一度の大開帳で赤札授与があり、多く
かたがた おとず いべんと あ きかんげんてい うんこう
の方々が訪れる。こうしたイベントに合わせて期間限定で運行しては
どうか。

とむらいん ていあんろせん つうきんきやく あ しゅふ こうれいしゃ
戸村委員 提案路線では通勤客はあまり当てにできない。主婦や高齢者が
たーげつと くみんかいぎこうりゅうかい ぼ さいわいく かたがた
ターゲットになるだろう。区民会議交流会などの場では、幸区の方々か
よ ろせんていあん いけん えき とうざい ゆ き ろせん
ら良い路線提案だと意見をいただいた。駅の東西を行き来できる路線への
じゅよう
需要はあるようだ。

よしのいいん ひがしぐち ちか がい あぜりあ あんないじょ ひがしぐち さいわいくほうめん ゆ
吉野委員 東口地下街アゼリアの案内所にも東口から幸区方面行きの
ばすろせん すく ふまん こえ ときどきよ
バス路線が少ないとの不満の声が時々寄せられている。

よねやまいん わたし えき ちか す せつじつ かん
米山委員 私は駅の近くに住んでいるので、切実さは感じていない。

よしのいいん じゅうきにゆうらん おうだんろせん のぞ せつじつ こめんと み
吉野委員 自由記入欄には横断路線を望む切実なコメントがいくつか見ら
れる。

あいはらぶかいちょう こみゆにていばす けんとう き ひ つ けんとう
藍原部会長 コミュニティバスの検討は3期から引き継いで検討してきた
けいい こんき いってい けつろん だ じつげん つよ すいしん
経緯があり、今期で一定の結論を出したい。実現を強く推進するほどの
にーず はあく けつろん とうぎうちき
ニーズ把握にいたらなかったという結論で討議打切りになるのではない
か。

じむきょく いべんととう あ りんじばす うんこう かわさき まつりかいさいじ
事務局 イベント等に合わせた臨時バスの運行では、川崎みなと祭開催時
かわさきえき まりえんかん れい ひよう どうじつこういんかい ふたん
の川崎駅・マリエン間の例があるが、費用については、同実行委員会が負担
している。

よしのいいん ようぼう すこ いじょう とうぎうちき ていこうかん
吉野委員 要望が少しでもある以上、討議打切りには抵抗感がある。

じむきょく じつげんせい とぼ むり ようぼう ていしゅつ じぎょうしゃ
事務局 実現性に乏しい無理な要望を提出してしまうと、事業者が
う と じたい そうてい くみんかいぎ
受け取ってくれない事態も想定される。そうなってしまうと、区民会議の
いぎ
意義が問われてしまう。

よねやまいん こんかい ちょうさ しんぎ けつ むだ あたら しせつ
米山委員 今回の調査や審議は決して無駄にならない。新しい施設ができ
じょうきょう へんか さい こんかい けいか ふ さいけんとう
るなど、状況の変化があった際に、今回の経過を踏まえて再検討すれば
よいのではないか。

あいはらぶかいちょう だい き しんぎ けいぞく めいかく いち こんかい
藍原部会長 第3期では、「審議の継続」を明確に位置づけていた。今回は
い ち けいか はんせい ふ ていあん いた
そこまでは位置づけずにこれまでの経過や反省も踏まえて、提案にまで至
らなかつた事実を報告書に掲載すれば良いと思う。

とむらいん おうだんろせん かわさきえきとうざいじゅんかん べつべつ たら ほう よ
戸村委員 横断路線と川崎駅東西循環を別々に捉えた方が、良かったかも
しれない。

ばすろせん かわさきえき しゅうちゅう げんじょう ばすろせんもう えきまえ
バス路線が川崎駅に集中している現状のバス路線網では、駅前の
こんざつ さ あんぜんせい けいかん こうりよ じせだい
混雑はいつまでも避けられないだろう。安全性や景観にも考慮した次世代

こうつうもう ぎりか さいこうせい しや い けんとう ひつよう
交通網への切替え、再構成も視野に入れた検討が必要となってきた
ではないか。

3 その他

■区民会議のあり方等について

とむらいん かいばつひょうじ くみんかいぎていあん きさい にんしき ひと
戸村委員 海拔表示に「区民会議提案」の記載があるのに、認識している人
が少くない。ぼうさいかいぎ さくせい はいふ おも ちょうかい くや おも
防災会議の作成・配布だと思っている町会があり、悔しい思い
をした。

また、くみんかいぎこうりゅうかい つう ぼうさい ぜんくきょうつう かだい しんぎ
区民会議交流会を通じて、防災のような全区共通の課題は、審議
けいかどう きょうゆう と あ よいのではないかと感じた。

じむきょく かわさきし くみんかいぎ き ねんかん よこはまし き ねん
事務局 川崎市の区民会議はまだ4期で8年間。横浜市では20期30年
いじょう れきし いん かくく にん しりょうさくせい じむきょく
以上の歴史があり、委員も各区 50～150人いる。資料作成や事務局
ぎょうむ くみん て おこな どくりつうんえい く しきんえんじょ
業務などから区民の手で行う、独立運営となっている。区からの資金援助
もあるが、「独立運営でないと行政と対等の立場で物が言えない」という
にんしき じょじょ ひろ げんざい
認識が徐々に広がり、現在にいたったようだ。

こうつうたいけい みなお しれべる ただい よさん ともな じぎょう
交通体系の見直しは、市レベルの、多大な予算を伴う事業にならざる
を得ず、きょうどう しゅし くみんかいぎかいぎ ば てき おも
協働を趣旨とする区民会議の場には適さないと思う。しかし、
し らいねんど あたら そうごうけいかく さくていよてい しみんさんか
市では来年度から新しい総合計画の策定予定があり、市民参加の
ぶろせす じゅうし ほうしん ふくだしちょう うだ かわさき
プロセスを重視する方針が福田市長により打ち出されているので、川崎
くみん いけん はっしん きかい
区民の意見を発信する機会はあるはずだ。

(以上)